

一般会計決算の状況

1 財政状況

決算規模と決算収支

平成22年度決算規模は、歳入で97億7,079万6,410円、歳出で94億6,051万4,460円となり、前年度に比べ、歳入で1.3パーセント増、歳出で1.5パーセント増となりました。歳入決算額から歳出決算額を差引いた歳入歳出差引額（形式収支）は3億1,028万1,950円、翌年度へ繰り越すべき財源を差引いた実質収支額は3億778万1,950円、また実質単年度収支は2億3,841万525円といずれも黒字となりました。

歳入歳出決算規模の推移

(単位：円)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1 歳 入 総 額 A	9,787,309,497	9,073,212,826	8,832,679,029	9,643,290,614	9,770,796,410	
2 歳 出 総 額 B	9,355,961,912	8,859,403,979	8,571,383,299	9,319,352,997	9,460,514,460	
3 歳入歳出差引額 (A - B) C	431,347,585	213,808,847	261,295,730	323,937,617	310,281,950	
4 翌年度へ繰り 越すべき財源 り	(1) 継続費通次繰越額 D	0	0	0	0	
	(2) 繰越明許費繰越額 E	178,904,000	117,704,000	26,709,000	91,845,000	2,500,000
	(3) 事故繰越し繰越額 F	0	0	0	0	0
	計 (D + E + F) G	178,904,000	117,704,000	26,709,000	91,845,000	2,500,000
5 実質収支 (C - G) H	252,443,585	96,104,847	234,586,730	232,092,617	307,781,950	
6 単年度収支 I	△ 112,764,262	△ 156,338,738	138,481,883	△ 2,494,113	75,689,333	
7 積立金 J	200,323,584	151,686,130	148,242,431	142,166,764	162,721,192	
8 積立金取崩額 K	254,826,000	68,592,000	100,000,000	250,664,000	0	
9 繰上償還金 L	0	0	136,559,016	6,308,466	0	
10 実質単年度収支 (I+J-K+L)	△ 167,266,678	△ 73,244,608	323,283,330	△ 104,682,883	238,410,525	
参考：実質収支比率（普通会計）	4.2%	1.6%	3.7%	3.5%	4.5%	

